沼田市デジタル田園都市国家構想総合戦略（進行管理）　調査票A

No.	基本目標1	基本目標2	基本目標3	基本目標4	地方創生2.0との関連	指標（KPI）	KPI管理担当課	令和5年度-基準-接頭辞	R5年度-基準-数値	R5年度-基準-単位	R9年度-目標-接頭辞	R9年度-目標-数値	R9年度-目標-単位	備考	R7年度実績	R7年度実績（単位）
基本1	○					自主財源比率の拡大	財政課		39.5	%		43.0	%		39.6	%
基本2		○				社会減の縮小（令和5年度比）	企画政策課	年	△ 388	人	年	△ 330	人	15%増加	集計未済	人
基本3			○			合計特殊出生率	企画政策課		1.08			1.23			集計未済	
基本4				○		地方創生関係交付金採択数	企画政策課	年	0	件	延べ	3	件		4	件
施策1	○					地域事業者での新規雇用者数	産業振興課	年	1,167	人	延べ	3,500	人		986	人
施策2	○					児童木工工作大会等の参加者数	産業振興課	年	175	員	年	180	員		122	員
施策3	○					首都圏・大都市での展示会等の出展回数	産業振興課	年	5	回	延べ	15	回		7	回
施策4	○					林業、木材・木製品製造業出荷額	産業振興課	年	347	億円	年	350	億円		404	億円
施策5	○					企業訪問及び中小企業相談所の経営相談等の支援件数	産業振興課	年	4,322	件	年	4,500	件		3,802	件
施策6	○				2	起業塾の卒塾生	産業振興課	年	23	人	延べ	45	人		18	人
施策7	○					新技術・新製品開発補助件数	産業振興課	年	0	件	延べ	5	件		0	件
施策8	○					自社製品等販路開拓補助件数	産業振興課	年	7	件	延べ	20	件		4	件
施策9	○				1	地域企業等への新規学卒就職者数	産業振興課	年	109	人	延べ	350	人		82	人
施策10	○					創業者融資利用者数	産業振興課	年	9	件	延べ	15	件		4	件
施策11	○				4	電子地域通貨新規加盟店登録数	産業振興課	年	18	件	延べ	50	件		20	件
施策12	○					新たな販路開拓（商談会等での成約件数）	産業振興課	年	6	件	延べ	15	件		74	件
施策13	○				2	ぬまたブランド農産物認証件数	農林課	年	3	件	延べ	10	件		2	件
施策14	○					農業後継者、新規就農者数	農林課	年	13	人	延べ	25	人		13	人
施策15	○	○				企業ガイダンス・就職面接会の参加者数	産業振興課	年	137	人	延べ	350	人		150	人
施策16	○	○				相談窓口利用者数・利用企業数	産業振興課	年	49	人	年	60	人		66	人
施策17	○	○	○		1	子育てを応援する企業奨励金申請数	産業振興課	年	13	件	延べ	35	件		10	件
施策18	○			○		沼田市有林における林業施業面積	資産活用課	年	0	ha	延べ	20	ha		0	ha
施策19	○			○		沼田市全域の温室効果ガス削減率（平成25年度比）	環境課		△ 22.80	%		△ 31.30	%		△25.40	%
施策20		○				地域おこし協力隊員	企画政策課	延べ	5	人	延べ	8	人		9	人
施策21		○			3	準市民新規登録者数	企画政策課	年	49	人	延べ	100	人		26	人
施策22		○			3	誘致企業数	産業振興課	年	0	件	延べ	1	件		1	件
施策23		○				移住コンシェルジュの配置	観光交流課	延べ	4	人	延べ	5	人		4	人
施策24		○			3	トライアルハウス利用をきっかけとした移住者数	観光交流課	年	2	人	延べ	5	人		3	人
施策25		○				交流イベント開催等による市外からの参加者数	観光交流課	年	93	人	延べ	300	人		102	人
施策26		○				奨学金利用者数	学校教育課	年	4	人	延べ	10	人		1	人
施策27			○			審議会等の女性委員登用率	市民協働課		24.3	%		30.0	%		24.0	%
施策28			○			カップル成立数	こども課	年	2	組	延べ	10	組		2	組
施策29			○			情報交換拠点の維持	こども課		3	カ所		3	カ所	現状維持	3	カ所
施策30			○			待機児童数（乳幼児保育）	こども課		0	人		0	人	現状維持	0	人
施策31			○			待機児童数（学童保育）	こども課		0	人		0	人	現状維持	0	人
施策32			○			子ども家庭総合支援拠点の維持	こども課		1	カ所		1	カ所	現状維持	1	カ所
施策33			○			乳幼児保育・学童保育利用者数（乳幼児保育）	こども課	年	957	人	延べ	2,700	人		855	人
施策34			○			乳幼児保育・学童保育利用者数（学童保育）	こども課	年	576	人	延べ	1,700	人		607	人
施策35			○			不妊治療費助成申請数	健康課	年	30	件	延べ	100	件		31	件
施策36			○			不育症治療費助成申請数	健康課	年	2	件	延べ	5	件		0	件
施策37			○			子育て世代包括支援センター利用者数	健康課	年	460	人	延べ	1,500	人		集約により集計不可	人
施策38			○			都市公園における遊具施設の点検数	都市計画課	年	63	件	延べ	189	件		67	件
施策39			○			放課後児童クラブ・放課後子ども教室の維持（一体化）	生涯学習課		1	施設		1	施設	現状維持	1	施設
施策40			○			放課後児童クラブ・放課後子ども教室の維持（連携数）	生涯学習課		3	施設		3	施設	現状維持	3	施設
施策41			○			放課後子ども教室　児童・生徒登録者数	生涯学習課	延べ	41	人		50	人		45	人
施策42			○			放課後子ども教室に協力するコーディネーター数	生涯学習課	延べ	12	人		12	人		5	人
施策43			○			放課後子ども教室に協力するサポーター数	生涯学習課	延べ	71	人		100	人		43	人
施策44			○	○		カリキュラム履修児童・生徒数	学校教育課	年	2,896	人	延べ	8,400	人		2,677	人
施策45				○		緊急告知FMラジオの配置数	地域安全課	延べ	22	%	延べ	30	%		22.5	%

No.	基本目標1	基本目標2	基本目標3	基本目標4	地方創生2.0との関連	指標（KPI）	KPI管理担当課	令和5年度-基準-接頭辞	R5年度-基準-数値	R5年度-基準-単位	R9年度-目標-接頭辞	R9年度-目標-数値	R9年度-目標-単位	備考	R7年度実績	R7年度実績（単位）
施策46				○	4	防災アプリ利用者数	地域安全課	延べ	3,000	人	延べ	6,000	人		5,458	人
施策47				○	5	定住自立圏における新規連携事業（取組）数	企画政策課	年	1	項目	延べ	3	項目		1	項目
施策48				○	1	委託路線バス利用者数	企画政策課	年	3.3	万人	延べ	11.0	万人		3.6	万人
施策49				○	4	RPA化・電子可による職員の作業時間削減	企画政策課	年	200	時間	延べ	300	時間		1,030	時間
施策50				○		沼田市ゆかりのアーティストの活動回数	企画政策課	年	8	回	延べ	25	回		7	回
施策51				○		国際交流関係事業参加者数	企画政策課	年	558	人	延べ	1,700	人		654	人
施策52				○	2	カーボンクレジット総出量	企画政策課	年	0	tCO2相当	年	500	tCO2相当		0	tCO2相当
施策53				○		テラス沼田トレーニングプラザの利用者数	資産活用課	年	3.16	万人	延べ	10	万人		3.30	万人
施策54				○		市民活動拠点コミュニティテラスの会議室・音楽スタジオの使用人数	市民協働課	年	9,434	人	年	1	人		8,911	人
施策55				○		地域自治組織の設置	市民協働課	年	0	カ所	カ所	7	カ所		7	カ所
施策56				○		活動量計利用者数	健康課	延べ	1,844	人	延べ	2,000	人		2,435	人
施策57				○		にぎわいの核への来訪者数	都市計画課	年	17.03	万人	年	17.00	万人		19.14	万人
施策58				○		観光入込客数	観光交流課	年	237.26	万人	年	290	万人		246.43	万人
施策59				○		観光消費額	観光交流課	年	50.65	億円	年	65	億円		54.39	億円
施策60				○		市ホームページ観光関連ページビュー数	秘書課	年	50.34	万ビュー	延べ	200	万ビュー		43	万ビュー
施策61				○		ガイド育成研修会参加者	観光交流課	年	105	人	延べ	300	人		117	人
施策62				○		地域「食」商品取扱店・加盟店数	観光交流課	延べ	24	店	延べ	27	店		24	店
施策63				○		外国人来訪者数	観光交流課	年	1,165	人	年	1,700	人		1,644	人
施策64				○		管理橋梁等点検数	建設課	年	35	橋	延べ	180	橋		53	橋
施策65				○		管理トンネル等点検数	建設課	年	2	杭	延べ	3	杭		1	杭
施策66				○		老朽化した市営住宅の更新数	建築住宅課	年	7	戸	延べ	20	戸		5	戸
施策67				○		空き家解体補助金による解体戸数	建築住宅課	年	40	戸	延べ	100	戸		27	戸
施策68				○		都市公園長寿命化計画に基づく施設改修率	都市計画課		63.7	%		100	%		79	%
施策69				○		都市計画マスタープランにおける中央地域への人口集約による人口比率の維持	都市計画課		37.6	%		38	%		37.6	%
施策70				○		市文化財施設（旧生方家住宅、沼田市歴史資料館、生方記念文庫ほか）の来館者数	文化財保護課	年	8,851	人	延べ	27,000	人		21,761	人
施策71				○		スポーツ施設利用回数	スポーツ振興課	年	2.19	万回	年	2.5	万回		2.43	万回

No.	基本目標1	基本目標2	基本目標3	基本目標4	地方創生2.0	関連KPI	事業名	担当課	区分	R7年度の主な取組内容
1	○						地場産業育成事業	産業振興課	継続	地域地場産業の振興を図るため、各種物産展を開催・参加し沼田市物産振興会及び沼田地区地場産業振興協会の活動を支援した。
2	○						商業振興管理事業	産業振興課	継続	沼田商工会議所・中小企業相談所、東部商工会への補助。
3	○						制度融資保証料補助事業	産業振興課	継続	小口資金、経営振興資金及び設備近代化資金の保証料補助。
4	○						制度融資利子補給事業	産業振興課	継続	経営振興資金及び設備近代化資金の支払利子の一部を補給。
5	○				2	施策6	創業支援事業	産業振興課	継続	起業による雇用の創出や定住等の促進により、地域経済の活性化を図ることを目的として、起業等を志す人が会社経営におけるノウハウ等を習得する場として、インキュベーションオフィス及びぬまた起業塾の運営、また、創業支援施策事業を実施した。
6	○						技術開発促進事業	産業振興課	継続	中小企業の新技術・新製品の開発研究費の一部を補助することにより、技術の改善、開発意欲の増進と費用負担の軽減を図った。
7	○						販路開拓支援事業	産業振興課	継続	中小企業等が、自社製品や新技術等の新たな販路を開拓するために行う展示会等への出店に対して、費用の一部を補助した。
8	○				4	施策11	電子地域通貨事業	産業振興課	継続	地域内限定の電子通貨を発行することにより、事業者支援のための消費喚起、キャッシュレス決済の普及、行政ポイント付与による市民参加促進、市内経済循環の改善による経済活性化を図った。
9	○						海外販路促進事業	産業振興課	継続	沼田市の特産品、商品の海外マーケットでの販売促進のための調査研究を行うほか、越境EC等により海外販路開拓の促進を図った。
10	○				2	施策13	安心で美味しい！ぬまたの特産品推進事業	農林課	継続	沼田市産農産物のブランド化及び6次産業化に取り組む「沼田市農産物ブランド化及び6次産業化推進協議会」に事業を委託。農業者の所得向上や雇用増大による地域経済の活性化を目指し、ぬまたブランド農産物認証事業、バイヤー招へいによるマッチング支援、セミナー開催、フォトコンテストの実施、レシピ開発、伝統野菜の保全普及活動やSNSを活用した情報発信等を実施した。
11	○						農業次世代人材投資事業（経営開始型）	農林課	継続	就農相談を随時行うとともに、要件を満たした次世代を担う農業者へ就農直後の経営確立に資する経営開始資金を交付
12	○	○			1	施策9	雇用支援対策事業	産業振興課	継続	若者の就職支援により本地域への定着を促進するとともに、企業の規模拡大、新規事業への取り組み等を支援し、地域の活性化を図った。
13	○	○					労働管理事業	産業振興課	継続	就業援助相談を実施した。
14	○	○	○		1	施策17	子育てを応援する職場づくり支援事業	産業振興課	継続	女性の出産や子育てによる育児休業等の取得と男性の育児参加を促進するため、育児休業等を取得した従業員を雇用する中小企業に対して、その取得期間に応じて企業奨励金を交付した。
15	○			○			再生可能エネルギー利用推進事業	環境課	継続	市内の住宅に再生可能エネルギーシステムを設置する者に補助金を支給した。
16	○			○			森林整備事業	農林課	継続	森林境界明確化業務を実施し森林経営管理制度を推進するとともに、間伐や路網整備に対する補助を行い森林整備を促進した。また、木育事業を保育園で実施し、子どもたちに木とふれ合う機会を創出した。
17		○			3	施策21	準市民交流事業	企画政策課	継続	本市出身の市外在住者等への各種情報の提供とすべての準市民が受益できるサービスの提供について検討を行い、準市民の名簿整理を行ったほか、電子地域通貨を利用した事業を実施し、準市民の帰郷機会を創出した。
18		○			3	施策22	企業誘致推進事業	産業振興課	継続	企業訪問等による情報収集、企業誘致推進条例に基づく助成金制度を活用した企業誘致活動を実施した。
19		○					地域おこし協力隊設置事業	観光交流課	継続	人口減少及び高齢化の進行が著しい本市において、地域外の人材を誘致し、地域への定住を促進するため、地域おこし協力隊員を任用し、地域活性化対策に取り組む薄根地域ふるさと創生推進協議会で、棚田の保全と新たな活用などの事業に取り組んだ。また、市の文化財である南郷の曲屋管理組合で、曲屋の管理と地域の活性化に努めた。さらに沼田市交流居住促進協議会で、移住コンシェルジュを統括し、移住者のフォローを行いつつ関係人口の創出を支援した。
20		○					都市間交流推進事業	観光交流課	継続	交流居住促進協議会による移住施策のパンフレット作成やホームページ開設による情報発信を行った。

No.	基本目標1	基本目標2	基本目標3	基本目標4	地方創生2.0	関連KPI	事業名	担当課	区分	R7年度の主な取組内容
21		○			3	施策24	移住促進対策事業	観光交流課	継続	首都圏において開催される各種移住相談会に参加するとともに、移住コンシェルジュによる相談やトライアルハウス利用者などの移住希望者へのアテンドなど、本市への移住促進に努めた。
22		○					都市間交流推進事業	観光交流課	継続	交流居住促進協議会による移住施策のパンフレット作成やホームページ開設による情報発信を行った。
23		○					ふるさとぬまた未来創造奨学金奨学生選定事業	学校教育課	継続	若者の夢と希望を実現するとともに沼田市発展のために貢献する意欲のある学生に奨学金を給付した。
24			○				男女共同参画推進事業	市民協働課	継続	「沼田市第4次男女共同参画計画」における施策として、審議会等の女性委員の登用の促進を掲げ、委員改選のある審議会等の担当課宛に女性委員の積極的登用についての通知をするとともに、研修会等による意識啓発を図った。
25			○				ハッピープロジェクト事業	こども課	継続	地域での結婚支援を目指して活動する団体によるネットワーク「ぬまたハッピープロジェクト運営委員会」に事業を委託し、観光資源や公共施設を活用したイベント等を実施した。
26			○				地域子育て支援拠点事業	こども課	継続	親子が気軽に訪れ、交流や相談ができる場所として「地域子育て支援拠点」を継続し、地域における子育て支援体制を確保することにより、子育て家庭の不安や孤立感の軽減に努めた。
27			○				子育てコンシェルジュ事業	こども課	継続	母子保健相談支援事業と連携した相談・支援の充実に努めた。
28			○				教育・保育充実促進事業	こども課	継続	就労形態の多様化に対応し、一時預かり、延長保育など多様な保育ニーズに合わせた事業を実施し、保育事業の充実を図った。
29			○				放課後児童健全育成事業	こども課	継続	保護者の就労等の家庭の児童が放課後や夏休み等を安心して過ごせる居場所として学童クラブを開設し、就労と子育ての両立支援を行った。
30			○				子ども相談事業	こども課	継続	こども家庭センターを新設し、妊産婦・子育て家庭・こどもの相談支援を母子保健の専門職と一体的に行った。
31			○				未来のライフデザイン啓発事業	こども課	継続	命を産み育て未来を育む啓発事業として、小中学生及び高校生を対象とする「赤ちゃんとのふれあい体験」を実施した。
32			○				不妊治療費助成事業及び不育症治療費助成事業	健康課	継続	県内産婦人科医院へ不妊治療費助成事業及び不育症治療費助成事業の周知を図った。また、ホームページ掲載や広報掲載等により市民への事業周知に努めた。
33			○				母子保健相談指導事業	健康課	継続	妊娠、出産、子育てまでの切れ目のない支援を行うため、妊産婦の相談や育児相談業務を実施した。また、多胎妊婦健診及び産婦健診、1か月児健診費用助成により支援内容の充実を図った。
34			○				都市公園長寿命化対策事業	都市計画課	継続	公園施設長寿命化計画に基づき、沼田公園外5公園内の遊戯施設を更新し公園利用者の安全・安心を確保した。
35			○				沼田給食センター給食費	教育総務課	継続	学校給食費の完全無償化制度の継続実施
36			○				放課後子ども教室推進事業	生涯学習課	継続	子どもたちが放課後等に安心・安全に過ごし、多様な体験活動を行う総合的な放課後対策を支援するため、放課後子ども教室事業を行った。
37			○				ぬまた未来創造学	学校教育課	継続	地域を愛し親しむ心、地域を誇りに思う心を育むために、自分が生まれ育ったふるさと沼田を知り、よさを学ぶ「ふるさと学習『ぬまた未来創造学』」を推進した。
38			○				地域学校協働本部事業	生涯学習課	継続	地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指して、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して活動できるように地域学校協働本部事業を行った。
39				○			非常備消防管理事業	地域安全課	継続	消防活動に必要な各種安全装備等の充実を図り、消防団員の安全確保や士気高揚を図った。
40				○			ひとを守る・まちを守る防災ぬまた推進事業	地域安全課	継続	緊急告知FMラジオを希望世帯へ配布したほか、出前講座や各種イベント会場において啓発を行った。
41				○	4	施策46	防災管理事業	地域安全課	継続	多様な防災情報の伝達を行うため、システム等の管理・運用を行った。また、ラップ式簡易トイレの整備を行った。
42				○	1	施策48	市町村乗合バス運行事業	企画政策課	継続	地域住民の移動手段を確保するため、バス事業者に委託してデマンドバス及び路線バス6路線を運行した。また、川場村循環線及び昭和村循環線の運行費の一部負担を行うとともに、高速バスアップル号の運行費の一部補助を行った。

No.	基本目標1	基本目標2	基本目標3	基本目標4	地方創生2.0	関連KPI	事業名	担当課	区分	R7年度の主な取組内容
43				○	4	施策49	行政情報化推進事業	企画政策課	継続	国の施策である自治体DXの推進に対応するため、職員の意識醸成とデジタルスキルの向上を目的とした「DX人材養成プログラム」を開催するとともに、各業務システム等の適正な保守・管理運用に取り組み、行政基盤の安定化を図った。
44				○	2	施策52	ファシリティマネジメント推進事業	資産活用課	継続	第2期アクションプランに基づき、中発知町生活改善センター、発知新田町生活改善センター、秋塚町生活改善センターを譲渡した。また、引揚者住宅（十二木）を除却した。
45				○			トレーニングプラザ管理事業	資産活用課	継続	地域住民の健康・体力づくりやコミュニティ創出の場として、関係部署と連携した事業の実施や会員増加に向けた様々な取り組みを展開し、トレーニングプラザ（ミズノウエルネス沼田）を管理・運営した。
46				○			市民活動拠点コミュニティテラス管理事業	市民協働課	継続	多様な市民活動の場として、管理運営を行い、音楽スタジオや会議室の貸出しのほか、フリースペースを展示会で活用するなど、市民活動活性化に向けた施策を実施した。
47				○			地域自治推進事業	市民協働課	継続	令和 5 年 3 月に策定した「沼田市地域コミュニティビジョン」を基に、持続可能な地域の暮らしの実現に向けて、地域自治の推進を行った。令和6年度に池田、薄根、川田の3地区、令和7年度に白沢、利根、沼田（下町3か町）、利南の4地区が市と地域づくりパートナー協定を締結した。
48				○			環境啓発事業	環境課	継続	各種啓発事業を開催し、市民及び事業者の参画を促した。
49				○			観光宣伝事業	観光交流課	継続	県内外のイベント出展や大阪でのエージェント訪問を実施し、市内観光PRを実施した。この他にも新聞や雑誌等、対象地域を絞った宣伝・誘客を行った。
50				○			地域資源プロモーション事業	観光交流課	継続	首都圏において沼田市単独で物産展を開催した。この他にも大阪へ赴き、地元産品の魅力と沼田市の観光資源のPRを行った。
51				○			歴史資源活用事業	観光交流課	継続	真田街道推進機構を軸とした広域連携によりPRを行ったほか、上州沼田真田まつりを実施した。
52				○			橋りょう補修事業	建設課	継続	道路施設の法定点検により、早期の補修が必要と判定された橋梁の補修工事を実施した。
53				○			市営住宅長寿命化改善事業	建築住宅課	継続	十二木団地2戸、十三割団地3戸、計5戸を解体した。
54				○			住宅・建築物耐震改修等事業	建築住宅課	継続	空家所有者に適正管理を啓発するはがき送付により管理者の所在を把握。HP・広報で適正管理啓発。解体希望者には解体補助金を交付。その他、空家相談に応じ個別指導を行った。
55				○			中心市街地土地区画整理事業	都市計画課	継続	空洞化が進む中心市街地において、土地区画整理事業を手法として、土地の入替えと建物の更新を行いながら、道路等都市基盤の整備改善と居住環境の向上、商業等の活性化を図った。
56				○			中心市街地空き店舗活用事業	都市計画課	継続	沼田商工会議所と連携の上、中心市街地の空き店舗を活用し、本町通りの活性化と起業支援を行った。
57				○			中心市街地街なか再生関連推進事業	都市計画課	継続	地域商店街等で開催するイベントを支援することにより、中心市街地の活性化を図った。
58				○			都市公園整備事業	都市計画課	継続	沼田公園外1公園内の和式便器3基において、洋式便器への更新等を行い、利用者の安全・安心を確保した。また、公園施設長寿命化計画に基づき、沼田公園外5公園内の施設等を更新し利用者の安全・安心を確保した。
59				○			都市計画区域等見直し事業	都市計画課	継続	持続可能で活力ある都市づくりを進めるため、居住や都市機能の誘導、公共交通の充実、防災指針を定めた立地適正化計画を策定した。
60				○			上下水道事業経営安定化	上下水道経営課	継続	水道事業経営戦略の見直しを行い、浄水場改築更新事業の実施を踏まえた経営目標を設定した。 （以下R6以降予定） R6･･･水道料金あり方検討委員会設置 R7･･･水道料金改定、簡易水道事業経営戦略見直し R8･･･簡易水道料金あり方検討委員会（仮称）設置 R9･･･簡易水道料金改定、下水道事業経営戦略見直し
61				○			浄水場改築更新事業	上下水道整備課	継続	浄水場改築更新事業の実施に向け、従来の発注方式と、民間事業者の技術力やノウハウを活用する官民連携手法を比較・検討するため、官民連携導入可能性調査を実施した。

No.	基本目標1	基本目標2	基本目標3	基本目標4	地方創生2.0	関連KPI	事業名	担当課	区分	R7年度の主な取組内容
62				○			たんばら・森林の学校事業	学校教育課	継続	沼田市の未来を担う児童が、森林のもつ機能や働き、環境保全の重要性等について、ブナ林が原生林に近い状態で保存されている玉原高原をフィールドとする散策や、幼木移植作業等を通じて学習することにより、玉原高原の価値を認識し、「森林文化都市ぬまた」に対する誇りと愛着の促進を図る。
63				○			上之町文化財施設管理事業	文化財保護課	継続	建物見学ツアーや季節のイベントを開催し、歴史的建造物の魅力を発信した。
64				○			市民体育館管理事業	スポーツ振興課	継続	市民体育館の適切な維持管理を行い、安全・安心に施設を利用できる環境を整え、健康増進・スポーツ振興を図った。
65				○			社会体育施設管理事業	スポーツ振興課	継続	社会体育施設の適切な維持管理を行い、安全・安心に施設を利用できる環境を整え、健康増進・スポーツ振興を図った。
66				○			有料公園施設管理事業	スポーツ振興課	継続	有料公園施設内スポーツ施設の適切な維持管理を行い、安全・安心に施設を利用できる環境を整え、健康増進・スポーツ振興を図った。
67				○			沼田城遺跡発掘調査事業	文化財保護課	継続	平成30年から令和5年度までに実施した沼田城跡の調査について、成果報告会を開催するとともに、普及啓発紙を配布した。
68			○				子ども家庭支援事業	こども課	新規	こども家庭センターを新設し、妊産婦・子育て家庭・こどもの相談支援を児童福祉の専門職と一体的に行った。